



山二地区防災対策委員会

～YouTube「山二防災チャンネル」始めました！～



大阪府吹田市山二地区防災対策委員会
YouTube担当 大原 有樹子

1 YouTube 配信のきっかけ

「今、何せなあかん!？」2018年6月18日、大阪府北部地震が起こった直後に私が発した言葉です。

何かをしないと！ という思いだけはあったのですが、実際何をして良いのか全くわからず、あたふたしている間に、友達から「あそこのスーパーにはもう水がない!」「コンビニの食料がほぼない!」「トイレトペーパーも品薄!」という連絡が続々ときました。その時の私には、なぜ水や食料などを買う必要があるのかさえ理解ができませんでした。

この経験から、今後、大きい地震が起こった時のため、防災知識ゼロの私は、防災士資格を取得することにしました。

同じ時期に地区の防災事務局への加入のお誘いを受け、参加することになったのも有難い縁でした。事務局はとても活発に活動に取り組んでおり、独自で作成した安否確認の「無事ですカード」の全戸に配布、年2回広報紙の発行、小学校、市民センターとともに、行う避難所運営会議や、防災に関する講演会の開催と精力的に活動されておりました。

ところが、2020年コロナにより、その活動の勢いが止まってしまいました。

いつ来るかわからない災害に備え、月一回の防災会議だけは欠かすことなく続けていましたが、住民の方への防災アピールする場が残念なことに減ってしまいました。

2 いよいよ YouTube 配信始動!

そこで、誰でもどこでも防災について視聴

することができる防災 YouTube 配信を提案しました。

提案しておきながら、YouTube 配信経験のない私は、まずは YouTube 初心者の本を購入することから始めました。

作成にあたり決めたことは、

- ①事務局 LINE で動画のチェックができるよう、動画は基本5分以内。
- ②小さいお子さんがみても怖くないように、かわいいキャラクターを作る。
- ③親しみを持ってもらうために、キャラクターの名前は地区の小学生から募集。
- ④口ずさめるようなキャッチーなテーマ曲を作る。
- ⑤1年限定で月2本配信する。

これを、目標にスタートしました。

キャラクターは最初から私の大好きなペンギンに決めていました。(なぜペンギンなのかは、ぜひ山二防災チャンネル Vol.2 をご覧ください!)

イラストは中学生に、テーマ曲は姉に、歌は防災事務局に依頼をし、手作り感溢れる YouTube になりました。



山二地区防災事務局メンバー



YouTube チーム



山二地区防災対策委員会 QR コード



災害備蓄品 替え歌録音の様子



大阪大学災害ボランティアサークル「すずらん」との撮影風景

3 たくさんの人との繋がりに感謝！

YouTubeでは、たくさんの方にご協力いただきました。NPO法人市民ネットすいた、吹田市立市民公益活動センター ラコルタ、特定非営利活動法人市民フォーラム みのお、高槻市市民公益活動サポートセンター、大阪大学災害ボランティアサークルすずらん、大阪ガスネットワーク(株)など各団体と繋がることで、地区だけでは出来ない面白い題材にも取り組むことができました。

山田第二小学校の児童に、動画のナレーションをしてもらったり、山二地区公民館所属の小学生合唱サークルにも替え歌のお手伝いいただきました。

4 YouTubeで伝えたかったこと

私のような災害時準備不足の人を少しでも減らしたいことから、内容は知っておいてほしい基本的な事に絞りました。

水や食料の備蓄、断水時のトイレ、発災時

の行動、グッズを使った防災ライフハック、マイコンメーターの復帰操作、耐熱性ポリ袋を使った災害食キッチンや災害伝言ダイヤルなど。地域密着型ということで、山二地区の避難所や、給水所、公衆電話の設置場所についても取り上げました。使い方がよくわからない「無事ですカード」も動画で説明しました。

5 今後の課題

合計で25本のYouTubeは、残念ながら、実際山二地区の住民の方にはまだまだ浸透していません。

今年度から事務局に加入した新メンバーが新たなHP作成やXにも取り組んでおり、既存の山二地区一斉メールやLINEオープンチャットなどのSNSや、いろいろなイベント時にも地道に宣伝、周知活動を行い、YouTubeをアピールしていこうと思います。

「まさか地震が起きるなんて！」→「とうとう来た！」と思う準備が大事だと伝えていきたいです。